

令和4年1月11日

保護者 様

那珂川町教育委員会教育長 吉成 伸也  
那珂川町小中学校長会会長 岡安 正弘

### 3学期における新型コロナウイルス感染症対策と教育活動について

明けましておめでとうございます。また、日頃より学校教育につきまして、御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、オミクロン株による感染が全国で報告されております。また、本県においても、オミクロン株による感染者が確認されるなど、徐々に感染者が増えている状況です。

つきましては、3学期の教育活動について、お子様の命を守るため、下記のとおり、対応について御理解・御協力をお願いいたします。

#### 記

#### 1 3学期の教育活動について

- ① 通常の日課で、教育活動を行います。
- ② 学校行事等については、感染拡大状況や感染防止対策を確認の上、実施いたします。
- ③ 中学校の部活動においては、感染防止に努めながら予定通り実施いたします。
- ④ 感染拡大の状況によっては、一斉休業ではなく、「午前中授業」または「分散登校」等より教育活動を行います。その際、1人1台端末を活用したリモート授業を行います。

#### 2 学校への情報提供について

お子様だけでなく御家族に感染が疑われる場合、濃厚接触者と考えられる場合は、ただちに学校にその旨、御連絡ください。

また、お子様が濃厚接触者となる可能性がある」と認められる場合にも、学校に連絡いただくとともに、自宅で様子を見てください。

連絡の窓口は教頭になります。

#### 3 抗原検査の簡易キットの活用について

那珂川町では、抗原検査の簡易キットを小中学校に配置しています。児童生徒が、登校後、発熱等の体調不良を訴え、すぐに医療機関を受診できない等の事情がある場合には、保護者に同意を得た上で、簡易キットを活用することができます

#### 4 集団感染防止について

(1) 朝夕の健康観察と検温をお願いします。

お子様に、発熱や風邪の症状等が確認された場合には、自宅で休養するようお願いします

また、同居の家族に同様の症状が見られる場合も、登校を控え、自宅で健康観察をお願いします。

(2) 学校へ欠席連絡される際、症状を詳しくお知らせください。

(3) 学校では、正しいマスクの着用について指導します。また、マスクは不織布を推奨いたします。体育など激しい運動の時以外はマスクを着用させます。

(4) 保護者の皆様が来校する場合は、マスクの着用、検温、手の消毒をお願いします。体調が優れない場合は、来校を見合わせてくださいますようお願いいたします。

(5) 子どもの感染の多くは家庭内感染であり、まずは、大人が感染しないことが大切です。『感染リスクが高まる「5つの場面」』『会話する＝マスクする運動』を心掛けてください。

#### 5 人権への配慮について

感染者を特定しようとすることや、感染者や関係者等に対する誹謗・中傷や偏見・差別、SNS上での不適切な情報発信は、絶対にしてはいけないことです。個人のプライバシーや人権に配慮した行動をお願いします。

#### 6 その他

不明な点等につきましては、学校または教育委員会にお問い合わせください。

### 感染リスクが高まる「5つの場面」

#### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に数層などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、飲み飲みなどの共用が感染のリスクを高める。



#### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接客を伴う飲食、深夜のはしご宴では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数。例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



#### 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



#### 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



#### 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の遣いや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

